

一宮運輸(株)と熊本流通センター立地の協定締結

1月22日、一宮運輸株式会社(本社：愛媛県新居浜市)と大津町が立地協定を締結しました。これは、一宮運輸(株)が新たに熊本県内の流通拠点として計画している「熊本流通センター」(用地面積9,420㎡)を大津町(杉水)に立地するためのもので、調印式は熊本県の立会いのもと行われました。熊本流通センターは、一宮運輸(株)の九州管内の拠点施設として位置づけられており、立地に伴い従業員の雇用も増員されることとなります。今後も全国規模での運送事業と倉庫・流通加工企業としての一宮運輸(株)の飛躍が期待されます。

立地協定調印式



左から、真崎県商工観光労働部長、増田取締役専務執行役員、家入町長

留学生と外国料理で交流

昨年12月13日、町生涯学習センターで外国人留学生を招いた外国料理交流会が開催されました。これは、町国際交流協会の主催で毎年行っているもので、今回はベトナムの料理店では必ずメニューにあるという「フォー」と、中国の家庭料理で大根とスペアリブのスープ「ローポパイグダン」を調理しながら交流を深めました。また、大津町食生活改善推進協議会グループの指導で炊き込みご飯といきなり団子もメニューに加わり、留学生たちはおいしい熊本の郷土料理に舌鼓を打ちました。

町国際交流協会が外国料理交流会を開催



熊本学園大学に留学しているベトナム人と中国人の留学生、町国際交流協会会員、町食生活改善グループのメンバーら30人が参加しました

長年の活動に感謝を

昨年10月、大津町更生保護女性会が九州地方更生保護委員会から感謝状を贈られました。同会は昨年創立50周年を迎えており、今回の感謝状は長年の活動や功績が評価されて贈られたものです。また、1月には熊本県更生保護女性連盟からも長年の功績を認められ、表彰状が贈られました。会長の坂本晶江さんは、「これまで活動を続けてこられた先輩たちへの感謝の気持ちを忘れず、私たちが若い世代の人に活動をつなげていきたいです。今後も、子どもたちの健やかな成長のお手伝いをしていきたいと思っています」と話しました。

大津町更生保護女性会に感謝状・表彰状



会員は現在86人。募金や日用品の寄附、給食ボランティアなどの活動を行っています

伝え合おう夢を

夢大賞表彰

町教育委員会主催の「伝え合おう夢を」事業で、自分の夢について特に優れた作文を書いた小中学生に贈る「夢大賞」を9人が受賞しました。2月1日、町文化ホールで行われた「おおづ町育てフェスタ」内で、表彰式と受賞した子どもたちによる作文発表が行われました。夢大賞作文や学校からの推薦作文は、3月18日(水)から26日(木)までおおづ図書館で展示します。

学年	学校名	氏名	題名
小学1年	美咲野小学校	みえだ こうた	ぼくのゆめ
小学2年	大津北小学校	ほぼ ようた	ぼくのしょう来のゆめ
小学3年	大津南小学校	むらかわ 村川 さや	わたしの夢
小学4年	護川小学校	おおたかくろ 太田黒 こうすけ	夢は新聞記者
小学5年	室小学校	かわうち 川内 みゆ	しょうらいの夢
小学6年	大津小学校	さきはら 笹原 あやか	曖昧だけど夢
中学1年	大津中学校	みつな 光永 もな	最高の保育士に
中学2年	大津北中学校	くりやま 栗焼 みさ	将来の夢
中学3年	大津北中学校	おおつか 大塚 れん	将来の夢

大津の名産が並んだ朝市開催!

肥後おおづ朝市

2月15日、生涯学習センター駐車場で朝市が開催されました(肥後大津観光協会主催)。会場には大津町の新鮮野菜や、天草の干物、練り物などが並びました。甘くてホクホクの焼き芋や大津産の豚を使ったホットドッグ、大津産のお茶が入った「青いお茶」などが並び、来場客はお店の人と会話を楽しみながら買い物をしていました。



寒い中、朝からたくさんの方が買い物に訪れました

落語っておもしろい!

ようこそ先輩「三遊亭好太郎公演会」

1月20日、護川小学校多目的ホールで「ようこそ先輩『三遊亭好太郎公演会』」が行われました。当日は児童や保護者、地域の皆さんなどが集まり、三遊亭好太郎さんによる「みそ豆」や「牛ほめ」などの古典落語を楽しみました。子どもから大人まで好太郎さんの生き生きとした語り口に引き込まれ、笑いに包まれた楽しいひと時を過ごしていました。



三遊亭好太郎さんは大津町出身で、護川小学校の卒業生。今年は、落語家になって30周年を迎えます

地下水を育てる水田オーナー制度

くまもと地下水財団：水田オーナー制度事業

今年も大津町真木地区の農地で、企業や団体、家族などがオーナーとして、田植えや稲刈りを体験できる水田オーナー制度事業を、昨年に引き続き実施する予定です。米づくりを通じて、地下水を育む農業への理解と農村交流や農村の活性化を図ることが目的です。大津町を含む熊本地域のおいしい水は、大津の水田が大きく貢献しています。



環境保全のためにも、大津町のお米をたくさん食べましょう! 事業の詳細はくまもと地下水財団にお問い合わせください(☎096(227)6678)

元気な麦が育ちますように

第5回「麦踏みフェスティバル」

2月9日、陣内のカントリーエレベーター近くの田んぼで第5回「麦踏みフェスティバル」が開催されました。これは農業生産法人ネットワーク大津(株)が食育活動の一環として取り組んでいるもので、地域の小学校や幼稚園・保育園の子どもたちなど約300人が参加しました。子どもたちは麦踏みやドラム缶転がしなどを楽しんだあと、振る舞われたぜんざいをおいしそうに味わっていました。



おいしく丈夫な麦が育つよう、10cm程伸びた芽をしっかりと踏みしめていました